

報道関係者各位
プレスリリース

2016年6月24日
リスク管理情報研究所

独創性がある企業はどこ？ ～『第4回「独創性を感じる日本企業」』より～

リスク管理情報研究所(以下当研究所、東京都渋谷区)は、2016年6月24日にリスクモンスター株式会社(東京都中央区)がリリースした『第4回「独創性を感じる日本企業」調査』を分析し、結果をまとめましたので、お知らせいたします。

■アンケート分析結果

第4回「独創性を感じる日本企業」アンケートのランキング1位は「トヨタ自動車」(回答率18.1%)となりました。次いで「ソニー」が2位(同12.1%)、「任天堂」が3位(同11.7%)となり、以下「本田技研工業(ホンダ)」(同11.3%)、「タニタ」(同8.5%)、「ファーストリテイリング(ユニクロ)」(同8.4%)と続きました。

前回(第3回)調査との比較では、上位5社のうち、「トヨタ自動車」、「ソニー」、「任天堂」、「本田技研工業(ホンダ)」の4社は前回調査に引き続いてランクインしており、安定した支持を得続けています。ただし、今回5位となった「タニタ」は前回8位からのランクアップとなりました。

上位20社では、圏外から「セブン-イレブン」(前回21位→今回9位)、「ヤクルト」(前回37位→今回19位)の2社がそれぞれに大幅にランクアップとなりましたが、それ以外の18社は前回調査に引き続いて上位20社ランクインとなりました。

日本は、「モノづくり」の国といわれ、戦後から数十年にわたり世界のトップブランドをいくつも築き上げ、高い独創性を有する「モノづくり」に誇りを持ち続けています。今回のランキングにおいても、独創性の高い技術や商品によって世界に進出して久しい「トヨタ自動車」や「ソニー」、「任天堂」がTOP3として挙げられました。

一方、「モノづくり」以外の企業でも、「セブン-イレブン」や「ヤマト運輸」など、小売業やサービス業として、独自のビジネスモデルにより、消費者に高付加価値を提供している企業が、その独創性で評価されています。

しかしながら、ここ数年、上位企業の顔触れがほとんど変わっていないことは、上位を独占する常連企業を脅かすような新興企業が現れていない日本の現状を表しています。これらの上位企業を脅かすほどの「あつ」と驚く独創性を持った新興企業が数多く現れ、日本経済の活性化につながることを期待したいものです。

第4回「独創性を感じる日本企業」調査 / ランキングベスト 20

今回 順位	前回 順位	変動	企業名	都道府県	業種	今回 回答率	前回 回答率	変動幅
1	1	→(0)	トヨタ自動車	愛知県	自動車製造業	18.1%	22.5%	▲4.4Pt.
2	3	↑(1)	ソニー	東京都	電気機器製造業	12.1%	13.7%	▲1.6Pt.
3	4	↑(1)	任天堂	京都府	娯楽用具・がん具製造業	11.7%	12.4%	▲0.7Pt.
4	2	↓(-2)	本田技研工業(ホンダ)	東京都	自動車製造業	11.3%	16.9%	▲5.6Pt.
5	8	↑(3)	タニタ	東京都	業務用機械器具製造業	8.5%	10.5%	▲2.0Pt.
6	7	↑(1)	ファーストリテイリング(ユニクロ)	山口県	衣料品小売業	8.4%	10.6%	▲2.2Pt.
7	5	↓(-2)	富士フィルム	東京都	化学工業	8.2%	11.6%	▲3.4Pt.
8	6	↓(-2)	TOTO	福岡県	衛生陶器・住宅設備製造業	7.2%	10.8%	▲3.6Pt.
9	19	↑(10)	日清食品	東京都	食料品製造業	6.8%	6.5%	+0.3Pt.
9	10	↑(1)	キヤノン	東京都	業務用機械器具製造業	6.8%	8.9%	▲2.1Pt.
9	21	↑(12)	セブン-イレブン	東京都	食料品小売業	6.8%	6.0%	+0.8Pt.
12	16	↑(4)	サンリオ	東京都	がん具製造業	6.6%	6.9%	▲0.3Pt.
13	9	↓(-4)	パナソニック	大阪府	電気機器製造業	6.1%	9.5%	▲3.4Pt.
14	12	↓(-2)	ヤマト運輸	東京都	道路貨物運送業	6.0%	8.0%	▲2.0Pt.
15	17	↑(2)	味の素	東京都	食料品製造業	5.9%	6.6%	▲0.7Pt.
16	11	↓(-5)	楽天	東京都	ポータルサイト運営業	5.6%	8.6%	▲3.0Pt.
17	13	↓(-4)	日産自動車	神奈川県	自動車製造業	5.3%	7.6%	▲2.3Pt.
18	13	↓(-5)	ソフトバンク	東京都	通信サービス業	5.2%	7.6%	▲2.4Pt.
19	37	↑(18)	ヤクルト	東京都	飲料品等製造業	4.9%	4.6%	+0.3Pt.
20	20	→(0)	サントリー	大阪府	飲料品等製造業	4.7%	6.1%	▲1.4Pt.

毎月、このようなレポートがリスクモンスターからアップされるとのことですので、当研究所でも定期的にレビューしてまいります。

■リスモン調べとは

リスモンが独自に調査するレポートのことです。これまでリスモンでは企業活動関連の調査として他にも「100年後も生き残ると思う日本企業調査」「環境への配慮が感じられる企業調査」や「この企業に勤める人と結婚したいアンケート調査」などを発表しており、今後も「企業活動」に関するさまざまな切り口の調査を実施することで、企業格付の更新に役立てていくとともに、情報発信を行うことで新しい調査ターゲットの創出、新サービスの開発などに取り組んでまいります。

掲載サイトはこちら <http://www.riskmonster.co.jp/rm-research/>

■リスクモンスターの概要(東京証券取引所ジャスダック上場 証券コード:3768)

2000年9月設立。同年12月よりインターネットを活用した与信管理業務のアウトソーシングサービス、ASPサービス事業を開始しました。以来サービス分野を拡大し、現在は与信管理サービス、ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)およびBPOサービスの3つを中核事業と位置づけ、事業展開しております。

リスモングループ法人会員数は、2016年3月末時点で10,405(内、与信管理サービス等5,223、ビジネスポータルサイト等3,098、その他2,084)となっております。<http://www.riskmonster.co.jp>

■リスク管理情報研究所の概要

1. 所在地 : 東京都渋谷区桜丘町8番 18 号
2. 設立 : 2010 年5月
3. 事業内容 : 情報通信の整備が進むこれからの時代に適応した新たな経済・企業に関する情報分析、リスクマネジメントの手法の創出を主要業務とし、与信管理実務検定試験や与信管理士認定試験の運営も行っております。
- <http://www.rmiri.co.jp/>
4. Facebook : <http://www.facebook.com/rmi.kanri>
5. twitter : <https://twitter.com/RMIRI>

<本件のお問い合わせ先>

リスク管理情報研究所

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町8番 18 号

TEL:03-3231-0272 e-mail: otoiawase@rmiri.co.jp